

戸田市 事務事業評価 《事後評価シート》

事務事業名	21207 新曽第一土地区画整理事業													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	04	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	01	08	04	04	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象 ● 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法					関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン						
	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理事業地区内の市民												
事業目的	事業用地内の環境衛生、防火、防犯に寄与する。												
事業内容	事業地内を定期的に除草し環境整備していく 施行者管理地管理業務、街路樹管理業務、不法放置車両処分業務、地区計画区域内生け垣設置奨励業務などの業務を行う。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
			施行者管理地 管理業務等		施行者管理地 管理業務等	施行者管理地 管理業務等	施行者管理地 管理業務等	
	事業費		0	30,421	26,194	26,194	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	30,421	26,194	26,194	0	
	人件費		0	0	10,234.5	10,234.5	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	1.5人	1.5人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
	事業費+人件費		0	30,421	36,429	36,429	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	年間の除草実施回数	回			4 3	4	—
	活動②							—
	成果①	住民からの苦情件数	件			5 5	5	—
	成果②							—
目標達成 状況 の分析	B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 今年度は、除草時期の見直しを行ったため、除草回数が減少したが、事業地内の環境衛生面は確保することができた。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 事業が完了するまでは、引き続き業務委託を実施していく。
今後の取組方針	今後も定期的に管理地を巡回し、苦情発生件数の低減を図っていくとともに、業務委託契約に関しては、経費削減及び事業の効率化を図るため、複数年契約などの発注形態をとっていく。

事務事業名	21208 新曽第二土地区画整理事業													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	04	02	01	記入日	令和元年 5月21日
	R1	20	15	00		R1	01	08	04	04	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象 ● 対象外		
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法				関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン							
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二土地区画整理事業地区内の市民												
事業目的	事業用地内の環境衛生、防火、防犯に寄与する。												
事業内容	事業地内を定期的に除草し環境整備していく 施行者管理地管理業務、街路樹管理業務、不法放置車両処分業務、地区計画区域内生け垣設置奨励業務などの業務を行う。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)		
事業内容	施行者管理地管理業務等	施行者管理地管理業務等	施行者管理地管理業務等	施行者管理地管理業務等			
事業費	0	47,022	13,479	13,479	0		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
	起債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	47,022	13,479	13,479	0	
人件費	0	0	6,823	6,823	0		
投入人員	常勤職員	0人	0人	1人	1人		
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人		
事業費+人件費	0	47,022	20,302	20,302	0		
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	年間の除草実施回数	回		3	3	
	活動②				3		-
	成果①	住民からの苦情件数	件		3	3	
	成果②				3		-
目標達成状況の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 定期的に管理地を巡回することで早期着手に繋がり、目標を達成することができた。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 事業が完了するまでは、引き続き業務委託を実施していく。
今後の取組方針	今後も定期的に管理地を巡回し、苦情発生件数の低減を図っていくとともに、業務委託契約に関しては、経費削減及び事業の効率化を図るため、複数年契約などの発注形態をとっていく。

事務事業名	21209 新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	04	03	01	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	01	08	04	04	03	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成7年度～令和5年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
新曽第一土地区画整理事業特別会計繰出金						
事業費	0	937,596	1,924,489	1,529,296	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	100,000	0	0	
	一般財源	0	837,596	1,924,489	1,529,296	0
人件費	0	0	3,411.5	3,411.5	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.5人	0.5人	0人
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費	0	937,596	1,927,901	1,532,708	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21210 新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	01	08	04	04	04	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	01	08	04	04	04	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成15年度～令和9年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金						
事業費	0	355,995	803,652	1,082,689	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	100,000	0	0	
	一般財源	0	255,995	803,652	1,082,689	0
人件費	0	0	682.3	682.3	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.1人	0.1人	0人
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費	0	355,995	804,334	1,083,371	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21367 一般管理費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	01	01	01	02	01	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	02	01	01	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象 ● 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針		
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
			一般管理費		一般管理費(審議会開催・事務所管理・評価委員会開催)	一般管理費(審議会開催・事務所管理・評価委員会開催)	一般管理費(審議会開催・事務所管理・評価委員会開催)	
	事業費		0	19,906	21,832	21,832	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	31	35	35	0	
	一般財源		0	19,875	21,797	21,797	0	
	人件費		0	0	22,174.75	22,174.75	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	3.25人	3.25人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0.5人	0.5人	0人	
	事業費+人件費		0	19,906	44,007	44,007	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 次年度より新曽第一土地区画整理審議会費、区画整理事務所管理費、区画整理評価員費、仮住居維持管理事業と統合
今後の取組方針	

事務事業名	21368 区画整理事務所管理費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	01	01	01	98	98	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	02	01	01	03	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象		
分野	02	市街地整備									● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象	土地区画整理事務所職員、及び来所者												
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		区画整理事務所管理					
事業費			0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	0	0	0	0	
人件費			0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費			0	0	0	0	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第一土地区画整理審議会費」、「区画整理事務所管理費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	46893 区画整理審議会委員選挙費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	01	01	98	98	97	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	02	01	98	98	97		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象		
分野	02	市街地整備									● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	令和7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法 戸田市都市計画事業新曽第一土地区画整理事業施行規程					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理事業地区内の土地所有者及び借地権者												
事業目的	公共団体施行等の区画整理事業において、権利者の意思をできるだけ反映させ、事業が民主的かつ能率的に運営するための委員の選出を行う。												
事業内容	区画整理事業に係る換地計画、仮換地指定及び保留地に関する事項の審議をする委員の選挙事務（選挙期限公告、縦覧名簿作成、立候補予定者説明会、立候補届出開始、選挙投票等）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		土地区画整理 審議会委員の 選挙事務。(業務委託以外)					
事業費		0		0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0		0	0	0	0	
	県支出金	0		0	0	0	0	
	起債	0		0	0	0	0	
	その他	0		0	0	0	0	
	一般財源	0		0	0	0	0	
人件費		0		0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人		0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人		0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		0		0	0	0	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から「調査設計費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	21369 区画整理評価員費													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	01	01	98	98	98	記入日	令和元年 5月20日
	R1	20	15	00		R1	12	02	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象		
分野	02	市街地整備									● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	* 土地区画整理法 * 戸田都市計画事業新曽第一土地区画整理事業施行 規程					関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理評価員												
事業目的	路線価の設定、換地計画において清算金、保留地を定めようとする場合及び土地に存する権利の価格について評価員の意見を聞くこと。												
事業内容	評価員会の開催												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業の 予算・実績	事業内容		区画整理評価員会の開催				
事業費		0	0	0	0	0		
財源内訳		国庫支出金		0	0	0	0	0
		県支出金		0	0	0	0	0
		起債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		0	0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	0		
投入 人員		常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費		0	0	0	0	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	評価員会議開催回数	回			2	2	
						1		-
	成果①	意見聴聞数	件	保留地処分予定件数		3	3	
						1		-
	成果②							-
						-		
目標達成 状況 の分析	C：活動・成果ともに達成できなかった。 <判断理由> 1件の保留地処分予定案件について意見聴聞を行った。これは、結果的に目標数値に満たないものとなったが、その原因として物件移転補償に伴う保留地処分案件が1件のみであったためである。しかしながら、事業進捗には必要不可欠なものであり、今後も継続していくものであると判断する。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第一土地区画整理審議会費」、「区画整理事務所管理費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	7385 調査設計費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	02	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月30日
	R1	20	15	00		R1	12	03	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法					関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一地区地権者												
事業目的	・新曽第一地区の土地区画整理事業がより進捗することを目的に、仮換地指定の変更、その他の業務を行う。												
事業内容	①土地区画整理事業の早期完了と物件補償費の縮減のため、仮換地指定の変更を行う。 ②事業計画及び実施計画の変更を行う。 ③各種証明書を発行する。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
			仮換地及び画地確定測量修正業務、その他		仮換地及び画地確定測量修正業務、その他	仮換地及び画地確定測量修正業務、その他	仮換地及び画地確定測量修正業務、その他	
	事業費		0	19,675	22,842	19,166	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	19,675	22,842	19,166	0	
	人件費		0	0	13,373.08	13,373.08	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	1.96人	1.96人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0.25人	0.25人	0人	
	事業費+人件費		0	19,675	36,215	32,539	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	使用収益開始面積	㎡	土地利用が可能になった面積(累計)		534,014	552,428	
	活動②					484,023		-
	成果①	使用収益開始率	%	上記面積の仮換地指定面積に対する割合(累計)		87	90	
	成果②					79		-
目標達成 状況 の分析	C：活動・成果ともに達成できなかった。 <判断理由> 着実に使用収益開始率を伸ばしているが、目標は達成できなかった。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 次年度に事務事業を区画整理審議会委員選挙費と統合するため。
今後の取組方針	優先順位を決めて、効率的かつ円滑な事業推進を図っていく必要がある。

事務事業名	7386 建築物等補償事業費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	補償担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	02	01	02	01	01	記入日	令和元年 6月 4日
	R1	20	15	00		R1	12	03	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	● 対象 ○ 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成7年度～令和5年度	
根拠法令 通達等	土地区画整理法	戸田市都市マスタープラン 関連計画 施政方針
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象	新曽第一土地区画整理事業施行区域内の建物・工作物等所有者及び借家人	
事業目的	新曽第一土地区画整理事業の進捗を図る。	
事業内容	事業に影響する建物・工作物等の所有者及び借家人と移転補償契約を締結する。	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業内容	事業に影響となる建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響となる建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響となる建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響となる建物移転等に係る再建築費用等補償	
事業費	0	322,510	727,937	817,937	0
財源内訳	国庫支出金	0	16,700	75,000	75,000
	県支出金	0	7,500	10,000	10,000
	起債	0	21,600	10	10
	その他	0	100	5,000	5,000
	一般財源	0	276,610	637,927	727,927
人件費	0	0	20,469	20,469	0
投入人員					
常勤職員	0人	0人	3人	3人	0人
非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費	0	322,510	748,406	838,406	0

目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標	R1目標	R2目標
				H30実績	R1実績	R2実績
活動	建物移転済戸数	戸	今年度移転済(補償契約済)戸数	3	3	
				1		-
成果	移転戸数進捗率	%	建物移転戸数(累計)÷要移転戸数	89.4	89.6	-
成果				89.1		-

目標達成状況の分析
 C: 活動・成果ともに達成できなかった。
 <判断理由>
 予定していた移転対象建物の補償契約が不調に終わったため目標を下回ったが、事業進捗を図るため、引き続き権利者に対して交渉にあたっていく。

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし。
見直しの効果	特になし。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 施策の指標となっている使用収益開始面積割合を上昇させ、事業を早期完了させるために、今後も本事業に影響する建物・工作物等所有者及び借家人と移転補償について契約締結を行い、現状より多く人員を投入し、拡大して事業を継続していく。
今後の取組方針	新曽第一土地区画整理事業の推進にあたり、本事業の早期完了を地権者より求められているため、効率的かつ円滑に事業を進めていく。

事務事業名	21370 仮住居維持管理事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	02	01	02	98	97	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	03	01	02	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち								○ 対象			
分野	02	市街地整備								● 対象外			
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	戸田市都市計画事業新曽第一土地区画整理事業仮設住宅使用要領					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	土地区画整理事業に伴う移転者のうち、特に仮設住宅を必要とする者												
事業目的	移転家屋の居住者を一時的に収容することにより、事業の進捗を図る												
事業内容	仮住居の維持管理												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		仮住居の維持・管理					
事業費		0	0	0	0	0		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	起債	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0	0		
人件費		0	0	0	0	0		
投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人		
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人		
事業費+人件費		0	0	0	0	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	入居世帯数	世帯			9	9	
						7		-
	成果①	管理する仮住居の戸数	棟			9		-
						9		-
成果②							-	
目標達成 状況 の分析		B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 今年度、補償案件に該当した戸建ての権利者のうち、仮住居への入居を希望する者が少なかったことから目標を下回った。本事業については、移転補償の際、権利者に仮住居を提供することにより、移転に対しての合意を促進させるため必要な事業であることから引き続き実施していく。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第一土地区画整理審議会費」、「区画整理事務所管理費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	7388 宅地整備事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	工事担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	02	01	03	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	12	03	01	03	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									● 対象 ○ 対象外		
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法					関連計画 施政方針			戸田市都市マスタープラン				
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理事業区域内の地権者及び道路、駅前交通広場等の利用者												
事業目的	新曽第一土地区画整理事業区域内の公共施設整備及び宅地利利用増進を推進し、健全な市街地形成を図る。												
事業内容	新曽第一土地区画整理事業区域91.2ha内の道路築造等を実施する。												
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (□ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業費		0	988,428	1,400,304	832,625	0	
	財源 内訳	国庫支出金	0	162,000	240,000	153,600	0	
		県支出金	0	7,500	5,000	5,000	0	
		起債	0	511,400	10	10	0	
		その他	0	567	5,000	5,000	0	
		一般財源	0	306,961	1,150,294	669,015	0	
	人件費		0	0	38,891.1	38,891.1	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	5.7人	5.7人	0人	
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		0	988,428	1,439,195	871,516	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	区画街路整備延長	m	区画街路の単年度ごとの整備延長		80	40	-
	活動②	都市計画道路整備延長	m	都市計画道路の単年度ごとの整備延長		100	55	-
	成果①	区画街路整備率	%	実施延長(累計)÷全体延長(17,564.7m)		81	81.2	-
	成果②	都市計画道路整備率	%	実施延長(累計)÷全体延長(5,326.9m)		58.1	59.2	-
目標達成 状況 の分析	B: 活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 都市計画道路の整備率については、達成することが出来た。その他についても、引き続き健全な市街地形成を図るため、取り組みを継続する。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和2年度から調整池維持管理事業と統合し、秩序あるまちと計画的な土地利用の推進により、安全で快適な住環境を創出するため、道路築造・宅地造成・駅前交通広場・調整池整備を継続的に取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から調整池維持管理事業と統合し、道路築造や宅地整備に関して、引き続き事業推進を図るとともに、駅前交通広場や調整池の整備についても計画的に取り組んでいく。

事務事業名	21371 調整池維持管理事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	工事担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	02	01	03	98	98	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	12	03	01	03	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象		
分野	02	市街地整備										● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理												
事業期間	平成7年度～令和5年度													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針			
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
対象	新曽第一土地区画整理事業区域内													
事業目的	事業計画に基づき調整池の築造を行い、地域内の治水安全性を高める。													
事業内容	調整池の維持管理													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		調整池の維持管理					
事業費			0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	0	0	0	0	
人件費			0	0	0	0	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費			0	0	0	0	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	調整池点検業務の実施回数	回	年次点検 4回/年 月次点検 4回/月		52	52	
	活動②					63		-
	成果①	調整池設備の不具合による冠水回数	回	調整池機能不全による冠水回数/年		0	0	-
	成果②					0		-
目標達成 状況 の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 適切に維持管理することができたため、活動・成果ともに達成した。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	調整池の維持管理に係る業務について複数年契約を実施した。
見直しの効果	作業効率の向上及びコスト縮減が図れた。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、調整池維持管理事業については、宅地整備事業に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	21372 長期債元金													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	03	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	04	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成7年度～令和5年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	長期債元金	長期債元金	長期債元金	長期債元金		
事業費	0	135,408	89,604	89,642	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	135,408	89,604	89,642	0
人件費	0	0	2,046.9	2,046.9	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.3人	0.3人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	135,408	91,651	91,689	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21373 長期債利子													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	03	01	02	01	01	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	04	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成7年度～令和5年度	
根拠法令 通達等	関連計画 施政方針	
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	長期債利子	長期債利子	長期債利子	長期債利子		
事業費	0	1,889	1,723	1,449	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	1,889	1,723	1,449	0
人件費	0	0	2,046.9	2,046.9	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.3人	0.3人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	1,889	3,770	3,496	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21374 予備費													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	04	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	05	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち								○ 対象			
分野	02	市街地整備								● 対象外			
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
予備費						
事業費	0	300	300	300	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	300	300	300	0
人件費	0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	300	300	300	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21366 新曽第一土地区画整理審議会費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	98	98	98	98	97	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	01	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象 ● 対象外		
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成7年度～令和5年度												
根拠法令 通達等	* 土地区画整理法 * 戸田都市計画事業新曽第一土地区画整理事業施行 規程					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理審議会委員												
事業目的	換地計画、仮換地の指定及び保留地に関する事項の審議をすること。												
事業内容	審議会の開催												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業の 予算・実績	事業内容		新曽第一土地区画整理審議会の開催				
事業費		0	0	0	0	0		
財源内訳		国庫支出金		0	0	0	0	0
		県支出金		0	0	0	0	0
		起債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		0	0	0	0	0
人件費		0	0	0	0	0		
投入 人員		常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費		0	0	0	0	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動	審議会開催回数	回			2	2	
		①				2		-
	成果	審議会諮問件数	件	年度内諮問件数		2	2	
		①				1		-
②							-	
目標達成 状況 の分析	B：活動・成果のいずれかを達成した。 <判断理由> 仮換地指定変更の諮問を行い、審議会より答申を受けた。また、仮換地指定変更の諮問に係る事前説明を行うための会議を開催して審議された。今後も審議会が法定事項であり、事業が民主的かつ能率的に運営される為には必要不可欠なものである。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第一土地区画整理審議会費」、「区画整理事務所管理費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	35964 保留地処分事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	12	XX	XX	XX	XX	00	記入日	令和元年 5月19日
	R1	20	15	00		R1	12	XX	XX	XX	XX	00		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象		
分野	02	市街地整備									● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成23年度～令和2年度												
根拠法令 通達等	* 戸田市都市計画事業新曽第一土地区画整理事業施行規程 * 新曽第一土地区画整理事業の保留地処分に関する規則					関連計画 施政方針		戸田市都市マスタープラン					
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第一土地区画整理事業地区内の地権者等												
事業目的	換地計画において定められた保留地を売却し事業費にあてる												
事業内容	一般保留地の売却（一般保留地処分の流れ：鑑定評価、看板作製等の契約、意見聴取、委員会報告、告示、入札応募受付、入札、契約、引渡し）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額（千円）	令和2年度 予算額（千円）	令和3年度 計画額（千円）	令和4年度 計画額（千円）	令和5年度 計画額（千円）	
	事業内容		保留地処分に関する事業	保留地処分に関する事業	保留地処分に関する事業	保留地処分に関する事業		
	事業費		0	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0
		県支出金		0	0	0	0	0
		起債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
		一般財源		0	0	0	0	0
	人件費		0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人
非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人		
事業費+人件費		0	0	0	0	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	保留地処分価格の調査件数	件			-	-	-
	活動②							
	成果①	保留地売買契約件数	件			-	-	-
	成果②							
目標達成 状況 の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input checked="" type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 平成27年度について公売を実施し、次回の公売は未定であるがこれまでの保留地処分のノウハウ等を活かしながら、より効果的な保留地処分を実施していく。
今後の取組方針	より良い条件の物件を一般競争入札による方法で売却することにより、事業収益を多く確保できるよう調整していく。

事務事業名	21391 一般管理費													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	01	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	02	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成15年度～令和9年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
			一般管理費		一般管理費(審議会開催・評価員会開催・仮住居維持)	一般管理費(審議会開催・評価員会開催・仮住居維持)	一般管理費(審議会開催・評価員会開催・仮住居維持)	
	事業費		0	3,900	4,893	4,893	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	30	30	30	0	
	一般財源		0	3,870	4,863	4,863	0	
	人件費		0	0	6,140.7	6,140.7	0	
投入人員	常勤職員		0人	0人	0.9人	0.9人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
	事業費+人件費		0	3,900	11,034	11,034	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 次年度より新曽第二土地区画整理審議会費、区画整理評価員費、仮住居維持管理事業と統合
今後の取組方針	

事務事業名	21392 区画整理評価員費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	01	01	97	98	98	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	02	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象 ● 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	* 土地区画整理法 * 戸田都市計画事業新曽第二土地区画整理事業施行 規程					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二土地区画整理評価員												
事業目的	路線価の設定、換地計画において清算金、保留地を定めようとする場合及び土地に存する権利の価格について評価員の意見を聞くこと。												
事業内容	評価員会の開催												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		新曽第二土地区画整理評価員会の開催					
財源内訳	事業費		0	0	0	0	0	
	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	0	0	0	0	
人件費		0	0	0	0	0		
投入 人員	常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		0	0	0	0	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	評価員会議開催回数	回	評価員会議開催回数		2	2	
						0		-
	成果①	意見聴聞数	件	保留地処分予定件数		2	2	
						0		-
成果②							-	
							-	
目標達成状況の分析		C：活動・成果ともに達成できなかった。 <判断理由> 本年度は意見聴聞事項がなかった。事業進捗に必要な不可欠なものであり、今後も継続していきたい。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第二土地区画整理審議会費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	50944 区画整理審議会委員選挙費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	01	01	98	98	98	記入日	令和元年 6月19日
	R1	20	15	00		R1	15	02	01	03	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象		
分野	02	市街地整備									● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法 戸田都市計画事業新曽第二土地区画整理事業施行規程					関連計画 施政方針							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二土地区画整理事業地区内の土地所有者及び借地権者												
事業目的	審議会委員の任期満了に伴う選挙の実施												
事業内容	審議会委員の改選												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		土地区画整理審議会委員の選挙事務。 (業務委託以)					
事業費		0						
財源内訳	国庫支出金	0						
	県支出金	0						
	起債	0						
	その他	0						
	一般財源	0						
人件費		0						
投入 人員	常勤職員	0人						
	非常勤職員	0人						
事業費+人件費		0						
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	選挙事務の実施	回	5年に一度実施する。			1	-
	活動②							-
	成果①	委員の選出(選挙する委員及び学識経験委員)	人	委員を選出する			10	-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析		- : 未設定 <判断理由>						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	—	—	A	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：経費は適正な範囲である。
	—	—	B	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	B：事業手法は適正な内容である。
	—	—	B	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	B：受益・負担は適正な範囲である。
	—	—	B	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から「調査設計費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	7432 調査設計費													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	02	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月13日
	R1	20	15	00		R1	15	03	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法					関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二地区地権者												
事業目的	・新曽第二地区の土地区画整理事業がより進捗することを目的に、仮換地指定の変更、その他の業務を行う。												
事業内容	①土地区画整理事業の早期完了と物件補償費の縮減のため、仮換地指定の変更を行う。 ②事業計画及び実施計画の変更を行う。 ③各種証明書を発行する。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		仮換地及び画地確定測量修正業務、その他					
事業費			0	17,457	16,711	16,711	0	
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	17,457	16,711	16,711	0	
人件費			0	0	13,304.85	13,304.85	0	
投入 人員	常勤職員		0人	0人	1.95人	1.95人	0人	
	非常勤職員		0人	0人	0.25人	0.25人	0人	
事業費+人件費			0	17,457	30,016	30,016	0	
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	使用収益開始面積	㎡	土地利用が可能になった面積(累計)		61,643	66,780	
	活動②					62,979		-
	成果①	使用収益開始率	%	上記面積の仮換地指定面積に対する割合(累計)		24	26	
	成果②					25		-
目標達成 状況 の分析		A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 着実に使用収益開始率を伸ばし、目標を達成することができた。						

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 次年度に事務事業を区画整理審議会委員選挙費と統合するため。
今後の取組方針	土地区画整理事業の早期完了を目指し、優先順位を決め、効率的かつ円滑な事業推進を図っていく必要がある。

事務事業名	24723 建築物等補償事業費													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所				担当	補償担当				
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	02	01	02	01	01	記入日	令和元年 6月 4日
	R1	20	15	00		R1	15	03	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										● 対象 ○ 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法				関連計画 施政方針	戸田市都市マスタープラン							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二土地区画整理事業施行区域内の建物・工作物等の所有者及び借家人												
事業目的	新曽第二土地区画整理事業の進捗を図る。												
事業内容	事業に影響する建物・工作物等の所有者及び借家人と移転補償契約を締結する。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	事業に影響する建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響する建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響する建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響する建物移転等に係る再建築費用等補償	事業に影響する建物移転等に係る再建築費用等補償	
事業費	0	602,264	629,000	885,000	0	
財源内訳	国庫支出金	0	190,000	125,000	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	88,900	10	10	
	その他	0	200,575	1,000	1,000	
	一般財源	0	122,789	502,990	758,990	
人件費	0	0	27,292	27,292	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	4人	4人	0人
非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	602,264	656,292	912,292	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	戸	今年度移転済(補償契約済)戸数	9	2	-
	活動②			12		-
	成果①	%	建物移転戸数(累計)÷要移転戸数	29.7	31.5	-
	成果②			30.8		-
目標達成状況の分析	A: 活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 予定していた建物移転(補償契約)を完了し、目標を達成した。					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし。
見直しの効果	特になし。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 施策の指標となっている使用収益開始面積割合を上昇させ、事業を早期完了させるために、今後も本事業に影響する建物・工作物等所有者及び借家人と移転補償について契約締結を行い、現状より多く人員を投入し、拡大して事業を継続していく。
今後の取組方針	新曽第二土地区画整理事業の推進にあたり、本事業の早期完了が地権者より求められているため、効率的かつ円滑に事業を進めていく。

事務事業名	36106 仮住居維持管理事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	02	01	02	98	98	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	03	01	02	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成15年度～令和9年度	
根拠法令 通達等	仮住居使用規定	関連計画 施政方針
事業区分	○ 法定受託事務 ○ 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの	
対象	土地区画整理事業に伴う移転者のうち、特に仮住居を必要とする者	
事業目的	移転家屋の居住者を一時的に収容することにより、事業の進捗を図る	
事業内容	仮住居の維持管理	
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業の予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容	仮住居の維持・管理						
事業費			0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金			0	0	0	0	0
	県支出金			0	0	0	0	0
	起債			0	0	0	0	0
	その他			0	0	0	0	0
	一般財源			0	0	0	0	0
人件費			0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費			0	0	0	0	0	
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	管理する仮住居の戸数	棟			3		
	活動②					3		-
	成果①	入居世帯数	世帯			3		-
	成果②					3		-
目標達成状況の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 移転補償の際、権利者に仮住居を提供することにより、移転に対しての合意を促進させるため、引き続き必要な事業である。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新首第二土地区画整理審議会費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	24725 宅地整備事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	工事担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	02	01	03	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	03	01	03	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									● 対象 ○ 対象外		
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等	土地区画整理法					関連計画 施政方針		戸田市都市マスタープラン					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象	新曽第二土地区画整理事業区域内の地権者及び道路、駅前交通広場等の利用者												
事業目的	新曽第二土地区画整理事業区域内の公共施設整備及び宅地利用増進を推進し、健全な市街地形成を図る。												
事業内容	新曽第二区画整理事業区域40.5ha内の道路築造等を実施する。												
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の 予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業費		0	126,454	179,680	203,017	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	7,500	7,500	7,500	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		起債	0	42,600	10	10	0	
		その他	0	0	1,000	1,000	0	
		一般財源	0	76,354	171,170	194,507	0	
	人件費		0	0	19,786.7	19,786.7	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	2.9人	2.9人	0人	
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費		0	126,454	199,467	222,804	0		
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動	① 区画道路整備延長	m	区画道路の単年度ごとの 整備延長		50	152	
						323		-
	成果	① 区画道路整備率	%	整備済道路延長(累計) ÷全体延長(8,081.7m)		29.4	35.7	
						33.8		-
成果	②						-	
成果	②						-	
目標達成 状況 の分析	A：活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 区画道路の整備延長、整備率ともに達成することが出来た。 今後も、より一層健全な市街地形成を図るため、取り組んでいきたい。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	A	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし。
見直しの効果	特になし。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和2年度から調整池維持管理事業と統合させるが、事業内容は、秩序あるまち並みと計画的な土地利用の推進により、安全で快適な住環境を創出するため、道路築造・宅地造成整備を継続的に取り組んでいく。
今後の取組方針	道路築造や宅地整備に関して、引き続き事業推進を図り計画的に取り組んでいく。

事務事業名	33165 調整池維持管理事業													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	工事担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	02	01	03	98	98	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	03	01	03	02	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象		
分野	02	市街地整備										● 対象外		
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理												
事業期間	平成15年度～令和9年度													
根拠法令 通達等											関連計画 施政方針			
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
対象	新曽第二土地区画整理事業区域内													
事業目的	事業計画に基づき調整池の築造を行い、地域内の治水安全性を高める。													
事業内容	調整池の維持管理													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													

2. 実施結果

事業の 予算・実績			令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	事業内容		ポンプ施設維持管理等					
事業費		0						
財源内訳	国庫支出金	0						
	県支出金	0						
	起債	0						
	その他	0						
	一般財源	0						
人件費		0						
投入 人員	常勤職員	0人						
	非常勤職員	0人						
事業費+人件費		0						
目標達成 状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①	調整池点検業務の実施回数	回	年次点検 1回/年 月次点検 2回/月		25 30	25	-
	活動②							-
	成果①	調整池設備の不具合による冠水回数	回	調整池機能不全による冠水回数/年		0 0	0	-
	成果②							-
目標達成 状況 の分析	A: 活動・成果ともに達成した。 <判断理由> 適切に維持管理することができたため、活動・成果ともに達成した。							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	調整池の維持管理に係る業務について複数年契約を実施した。
見直しの効果	作業効率の向上及びコスト縮減が図られた。

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は宅地整備事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、調整池維持管理事業については、宅地整備事業に統合し、引き続き取り組んでいく。

事務事業名	47986 長期債元金													
担当組織	都市整備部					土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当		
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	03	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	04	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ		実施計画候補
基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	○ 対象 ● 対象外
分野	02 市街地整備	
施策	50 新曽第一、第二地区の土地区画整理	
事業期間	平成15年度～令和9年度	
根拠法令 通達等		関連計画 施政方針
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの	
対象		
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）	
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）	
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()	

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	長期債元金	長期債元金	長期債元金	長期債元金		
事業費	0	143,480	105,740	105,740	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	143,480	105,740	105,740	0
人件費	0	0	2,046.9	2,046.9	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.3人	0.3人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	143,480	107,787	107,787	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	47806 長期債利子													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	03	01	02	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	04	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち									○ 対象 ● 対象外		
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	執行額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業内容	長期債利子	長期債利子	長期債利子	長期債利子		
事業費	0	1,845	1,978	1,678	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	起債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	1,845	1,978	1,678	0
人件費	0	0	2,046.9	2,046.9	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0.3人	0.3人	
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	
事業費+人件費	0	1,845	4,025	3,725	0	
目標達成状況	指標名	単位	説明・算定式	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①					-
	活動②					-
	成果①					-
	成果②					-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>					

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

事務事業名	21393 予備費													
担当組織	都市整備部				土地区画整理事務所					担当	管理・換地計画担当			
組織コード	R2	20	15	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R2	15	04	01	01	01	01	記入日	令和元年 5月17日
	R1	20	15	00		R1	15	05	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補
基本目標	05	快適で過ごしやすいまち										○ 対象 ● 対象外	
分野	02	市街地整備											
施策	50	新曽第一、第二地区の土地区画整理											
事業期間	平成15年度～令和9年度												
根拠法令 通達等						関連計画 施政方針							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（指標等未設定）												
事業内容	※予算編成用シート（指標等未設定）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												

2. 実施結果

事業の予算・実績	事業内容		令和元年度 執行額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	令和3年度 計画額(千円)	令和4年度 計画額(千円)	令和5年度 計画額(千円)	
	予備費		予備費	予備費	予備費	予備費		
財源内訳	事業費		0	200	200	200	0	
	国庫支出金		0	0	0	0	0	
	県支出金		0	0	0	0	0	
	起債		0	0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	0	
	一般財源		0	200	200	200	0	
	人件費		0	0	0	0	0	
投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人		
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人		
事業費+人件費		0	200	200	200	0		
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式		H30目標 H30実績	R1目標 R1実績	R2目標 R2実績
	活動①							-
	活動②							-
	成果①							-
	成果②							-
目標達成状況の分析	- : 未設定 <判断理由>							

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	－	－	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	
見直しの効果	

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由>
今後の取組方針	

3. 評価結果

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	A	A	－	<判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	29年度	30年度	1年度	－：未設定
	B	B	－	<判断理由>

4. 令和元年度中に実施した見直し内容

見直し内容	特になし
見直しの効果	特になし

5. 今後の方針

事業の方向性	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和3年度で終了 <input type="radio"/> 令和2年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和元年度で終了
	<判断理由> 当該事業は令和元年度で終了させるが、事業内容は他事業と統合し、引き続き取り組んでいく。
今後の取組方針	令和2年度から、「新曽第二土地区画整理審議会費」、「区画整理評価員費」、「仮住居維持管理事業」の各事業については、「一般管理費」に統合し、引き続き取り組んでいく。